

第721回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 一般国道169号高取バイパス整備事業〔奈良県〕

- ・本バイパスは、南和地域と京奈和自動車道（御所IC）をつなぐアクセス道路の一部。橿原市街の慢性的渋滞を回避し、京奈和自動車道へのアクセスを改善することで、救急搬送時間の短縮や観光・産業振興に寄与する。
- ・事業区間延長3.4kmのうち、延長1.4kmを供用済み。未供用区間において、トンネル及び高架橋は概成しており、現在は高架橋と現道を繋ぐ補強土壁工を施工している。

…………… 奈良県高市郡高取町



2 大和川遊水地整備事業（保田遊水地）〔近畿地整〕

- ・保田遊水地は面積約7ha、容量約23万 m^3 を有し、大和川の洪水（外水）だけでなく、内水も取り込める「内水・外水対応型」の遊水地。
- ・大和川では昭和57年の水害を受け、全国に先駆けて「貯める対策」を進めており、本遊水地は令和7年度の出水期から運用を開始している。
- ・日本で初の国際基準に準拠したオーバルトラックを整備し、平常時はインラインスピードスケートをはじめとしたローラースポーツ等を楽しめる、防災と地域活性化の両立を図る施設として期待されている。

…………… 奈良県磯城郡川西町



3 京奈和自動車道 大和北道路（（仮称）奈良IC～郡山下ツ道JCT）整備事業〔近畿地整〕

- ・京都・奈良・和歌山を結ぶ延長120kmの京奈和自動車道の一部を構成する大和北道路（延長12.4km）では、公共事業と有料道路事業の合併施工方式を導入し、このうち西名阪自動車道 郡山下ツ道JCTの北側（6.3km）において、NEXCO西日本とともに用地取得・改良工事・橋梁上下部工事を推進している。
- ・大和北道路の整備により、国道24号の渋滞緩和や交通事故の削減にくわえて、県内各都市と県外からの走行時間短縮、定時制確保、アクセス性向上により、さらなる地域経済の活性化と広域的な観光振興への寄与が期待されている。

…………… 奈良県大和郡山市美濃庄町

